

# 指定避難所等一覧

NO	施設名	避難所 種類			場 所	所在地	連絡先 (市外局番 0476)	適さない 災害	地図座標	
		指定緊急 避難場所	指定 避難所	早期開設 避難所					中心図	詳細図
1	成田高等学校	○	○		講堂兼体育館、グラウンド	成田27	22-2131	洪水・内水 (グラウンド)	①-F-3	⑥-F-1
2	成田小学校	○	○	○	体育館・校庭	幸町948-1	22-1334		①-E-4	⑥-F-1
3	成田国際文化会館	○	○			土屋303	23-1331		①-F-2	⑤-F-5・⑧-F-1
4	成田中学校	○	○		体育館・校庭	土屋928-1	22-0304		①-E-3	⑧-F-1
5	美郷台小学校	○	○		体育館・校庭	美郷台2-19-1	23-6011		①-D-1	⑤-E-5
6	印東体育館	○	○			船形186-2	28-6078	洪水		⑥-B-1
7	公津小学校	○	○	○	体育館・校庭	台方851	26-2467		②-A-2	⑥-C-3
8	平成小学校	○	○		体育館・校庭	飯仲50-1	22-1361		②-C-4	⑧-D-4
9	公津の杜小学校	○	○		体育館・校庭	公津の杜3-2	29-7770		②-B-4	⑧-D-4
10	公津の杜中学校	○	○		体育館・校庭	公津の杜5-29	20-5511		②-A-5	⑧-C-4
11	成田西陵高等学校	○	○		体育館・屋外運動場	松崎20	26-8111			⑤-C-3
12	八生小学校	○	○	○	体育館・校庭	松崎1468	26-8038			⑤-D-4
13	中郷ふるさと交流館	○	○	○	体育館・運動場	赤荻1574	33-4075			⑥-A-3
14	Ready To Flight! NARITA	○			グラウンド	大室680	37-5851			③-D-5
15	久住体育館	○	○	○		幡谷922-6	36-1708			③-C-5
16	久住小学校	○	○		体育館・校庭	久住中央3-12-1	36-0006			③-B-5
17	久住中学校	○	○		体育館・校庭	久住中央2-1	36-0602			③-B-5
18	豊住ふれあい健康館	○	○	○	体育館・グラウンド	北羽鳥1975-3	37-7601			②-D-3
19	豊住小学校	○	○		体育館・校庭	北羽鳥1985-2	37-0004			②-D-3
20	遠山小学校	○	○		体育館・校庭	小菅1411	35-0022			⑨-C-3
21	遠山中学校	○	○		体育館・校庭	大清水19	35-0128			⑨-C-3
22	三里塚小学校	○	○	○	体育館・校庭	本三里塚153-1	35-0049			⑨-D-5
23	本城小学校	○	○		体育館・校庭	本城178-1	35-5533			⑩-D-2
24	十余三運動施設	○	○		体育館・グラウンド	十余三27-3	32-0181			⑥-D-4
25	中央公民館	○	○	○		赤坂1-1-3	27-5911		①-B-5	⑧-D-2
26	吾妻中学校	○	○		体育館・校庭	吾妻1-24	26-6167		①-A-4	⑧-C-2
27	吾妻小学校	○	○		体育館・校庭	吾妻2-6	27-9060		①-A-4	⑧-C-1
28	成田国際高等学校	○	○		体育館・屋外運動場	加良部3-16	27-2610		①-D-5	⑧-E-2
29	新山小学校	○	○		体育館・校庭	加良部4-23	26-6767		②-C-1	⑧-E-2
30	西中学校	○	○		体育館・校庭	加良部5-11	26-2606		②-C-1	⑧-D-2
31	加良部小学校	○	○		体育館・校庭	加良部6-8	26-3517		①-C-5	⑧-D-2
32	橋賀台小学校	○	○		体育館・校庭	橋賀台3-4	27-2531		②-B-1	⑧-D-2
33	玉造小学校	○	○		体育館・校庭	玉造3-4	28-3133		①-A-2	⑤-C-5
34	玉造中学校	○	○		体育館・校庭	玉造3-7	27-0677		①-A-2	⑤-C-5・⑧-C-1
35	成田北高等学校	○	○		体育館・屋外運動場	玉造5-1	27-3411		①-B-1	⑤-D-5
36	神宮寺小学校	○	○		体育館・校庭	玉造5-28	26-3677		①-B-2	⑤-D-5
37	中台小学校	○	○		体育館・校庭	中台1-4	27-0753		①-B-3	⑧-D-1
38	向台小学校	○	○		体育館・校庭	中台3-6	26-4812		①-C-4	⑧-E-2
39	中台中学校	○	○		体育館・校庭	中台4-2	26-4201		①-C-4	⑧-D-1
40	重兵衛スポーツフィールド中台	○	○			中台5-2	26-7251		①-D-4	⑧-E-2
41	滑河運動施設	○	○		体育館・グラウンド	滑川1142	96-0024	洪水		③-B-1
42	高岡運動施設	○	○		体育館・グラウンド	大和田151	96-0076	洪水・崖崩れ		①-C-4
43	ネクスト名木小	○	○		グラウンド	名木1050	85-5131			①-F-5
44	旧小御門小学校	○	○		グラウンド	名古屋1199	-			③-C-2
45	下総みどり学園	○	○	○	体育館・校庭	名古屋1214	96-0135			③-C-1
46	下総高等学校	○	○		体育館・屋外運動場	名古屋247	96-1161			③-C-2
47	下総運動公園	○	○		野球場・運動広場	高岡1435	96-0090			①-C-5
48	下総公民館	○	○			高岡1435	96-0090			①-C-5
49	大須賀運動施設	○	○		体育館・グラウンド	伊能547	73-2255	崖崩れ		④-C-4
50	大栄みらい学園	○	○		体育館・校庭	伊能125	73-4820			④-B-5
51	旧桜田小学校	○	○		体育館・グラウンド	桜田941	-			④-D-4
52	旧津富浦小学校	○	○		体育館・グラウンド	津富浦1093	-			④-A-5
53	大栄B&G海洋センター	○	○			一坪田388	73-5110			⑦-B-2
54	大栄公民館	○	○	○		松子393	73-7071			④-B-5
55	前林運動施設	○	○		体育館・グラウンド	前林430	73-3344			⑦-C-4
56	旧川上小学校	○	○		体育館・グラウンド	多良貝245-308	-			⑦-A-4

※指定緊急避難場所とは、災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所です。市では、小中学校のグラウンドや体育館などを指定しています。  
 ※指定避難所とは、災害により自宅へ戻れなくなった人たちが一時的に滞在する施設です。被災した人が次の住まいを確保するまでの間、生活する場所になります。  
 ※早期開設避難所とは、洪水・土砂災害などの警戒時に、早期避難を希望する人へ一時的に滞在する施設として市が開設する避難所です。  
 ※「適さない災害」欄に記入のある避難所は、該当する災害には使えませんのでご注意ください。

# 地域の防災対策

## 自助・共助・公助の連携

### 自助

#### 自らの生命は 自らが守る

- 家具等の転倒・落下・移動防止対策を行う。
- 防火対策器具(消火器・住宅用火災警報器等)を備える。
- 避難グッズを準備する。

### 共助

#### 自分たちのまちは 自分たちで守る

- 区、自治会等で防災訓練を実施し地域の防災力向上を図る。
- 地域に住む要配慮者を支援するための協力体制をつくる。

### 連携

### 公助

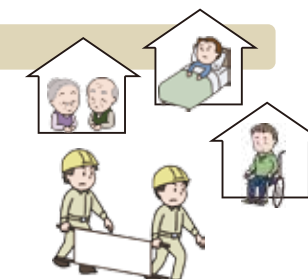
#### 行政機関等が 守る

- 各関係機関が連携した災害対応力の充実強化を図る。
- 自助、共助に対する支援を行う。

## 要配慮者のために

### 災害のとき援護が必要な人に優しく接しよう

突然起きる災害のときに、大きな被害を受けやすいのは要配慮者と呼ばれる人たちです。要配慮者とは、高齢者や子ども、障がいのある人、妊産婦、乳幼児、外国人など配慮が必要な人たちのことです。いざというときは地域のみんなで協力して要配慮者を支援しましょう。



### 要配慮者になったつもりで防災環境の点検を

目や耳の不自由な人や外国人に向けた警報・避難方法が正しく伝えられるのか、放置自転車などの障害物は無いかなど、日ごろからの点検が大切です。



### 避難するときはしっかり誘導する

一人の避難行動要支援者\*に複数の住民が支援していくなど、具体的な救援体制を決めておきましょう。隣近所での助け合いがとても大切です。  
 \*要配慮者のうち、避難する際に特に支援が必要な方を避難行動要支援者といいます。



### 困ったときこそ温かい気持ちで

非常時こそ、不安な状況に置かれている人に優しく接することが必要です。困っている人や要配慮者には思いやりの心を持って支援しましょう。



### 日ごろから積極的なコミュニケーションをとりましょう

災害のときに円滑な支援活動をするために、日ごろからコミュニケーションをとっていることがとても大切です。



### 高齢者・病人

あらかじめ支援者を決め、2人以上で対応し、車いすや担架を使うほか緊急時は背負って避難します。



### 目の不自由な人

まずは声をかけ、誘導するときは腕を貸してゆっくりと歩きます。できるだけ状況を言葉にして伝えましょう。



### 耳の不自由な人

お互いに顔が向き合う形で、大きく口を動かし話しかけます。伝わりにくい場合は、身ぶり・筆談で伝えます。



### 車いす利用者

階段では2人以上で援助し、昇りは前向き、降りは後ろ向きに移動します。1人の時は背負って避難します。



### 旅行者・外国人

孤立させないように話しかけます。通じない場合は、やさしい日本語や身ぶり手ぶりで伝え、道順などは手で方向を示します。

